

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)
 子どもデイサービス サニー
 事業所番号 2750620375

公表日 R8年2月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				■部屋数があればうれしい。 ■国の設備基準である基準の広さを用意しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	6				児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っております。保育士など児童分野での経験と専門性を備えたスタッフの配置に努めております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6				事業所全体がワンフロア段差のない構造となっております。 現在手すりなどが必要な児童の利用がない為設置はないが、必要な児童の利用があった場合にはすぐに設置ができるよう設定しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6				PDCAサイクルを心がけ、ミーティングに置いて現状の把握、課題の抽出業務の見直しを図っています。 出勤日数の少ない職員にも広く参画してもらえよう工夫し足りPDCAサイクルについての説明を早急に周知して参ります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				毎年2月と8月の2回実施し、業務の改善につなげています。 出勤日数の少ない職員へも評価表の実施と、意向を把握させて頂いている事。また、それを業務改善につなげていることが解るよう努めて参ります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			1	ホームページで公開していることやご確認いただけるよう周知していましたが、至らない点があった為、早急に公開箇所を改めて職員に周知いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			1	第三者評価機関の設置や依頼はしていませんが、今後依頼などを検討しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				外部研修に参加したり、内部研修を行い、支援の質を高めるよう努めています。 職員それぞれの専門性の研鑽を奨励しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				利用に際しての見学・体験時に保護者面談を行いニーズを把握したり、行動観察を記録し、個別支援計画を作成しています。 外部でとった発達検査の結果等でも発達状況を把握し、支援計画に活かしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6				他機関で心理検査やアセスメントなどもご共有頂き支援の参考とさせて頂いています。 当事業所指定のアセスメントシートを使用し、全体の把握に努めています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				職員全体で相談し、立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				固定化されないよう様々なテーマで設定しています。また、内容は発達に応じて変化させています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6				平日と休日・長期休暇においては、プログラムを変更して提供しています。 休日・長期休暇におきましては、平日では取り組むことのできない体験活動に積極的に取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				児童の状況に応じ個別活動と集団活動を組み合わせた支援計画を作成しています。 パート職員へも理解度を確認しながら見方などを共有して参ります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				朝礼にて打ち合わせを行いその日ご利用の児童様の特性や近々の情報などを踏まえて職員間で当日の活動の内容の他、配置や役割について確認しています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		その日にしたいができない日もあります。そんな時には業務連絡用のツールを使用し、業務の連携に繋げています。必ず翌日には再度共有し、認識の違いがないよう努めています。引き続き行って参ります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			利用者の様子や支援の振り返りを行い、記録しています。それらを次回のステップアップや改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			概ね6カ月に1度、見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			ガイドラインに則り複数組み合わせさせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			開催される場合には、児童発達支援管理責任者や管理者、担当者など、適任者を選び出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			各学校にご協力頂き情報共有、連絡調整に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	1	現在、医療的ケアが必要なお子さまの利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			情報の共有と総合理解に努めています。デイからの情報は必要ないと言われる学校もあります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			児童発達支援センター主催の研修に参加しています。非常勤職員も参加ができるよう工夫して参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6			コロナ禍が空けた現在でも、園などへ訪問する機会はなくなっていますが、地域のお友だちが行く公園などを利用し、障がいの無い児童と関わる機会を設けています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	1	自立支援協議会への参加はしていません。また、地域の会や連絡協議会なども問合せをしましたが、現在活動をしていないと伺い入会できていません。通っている児童の市の連絡会などへ積極的に参加ができるよう努めます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			ご家族の方と日頃から保護者さまの使用しやすいツールを利用し、状況を伝え合い、共通理解が持てるよう努めています。
保護者への説明書	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			ペアレントとレーニングの実施はありませんでしたが、来年度受講の実施を検討しています。面談や送迎時のフィードバックの際、対応などのアドバイスを伝えられるように心がけています。職員へもペアレントトレーニングの知識を習得できるように研修の機会を設ける等進めて参ります。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に説明をさせて頂いています。職員への周知も行っておりましたが、この項目がどの書類に該当するものなのか解らないままにならないよう周知に努めます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。また、必要な情報提供や助言、支援に努めています。

任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			5月に茶話会の開催を行っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。苦情受付・解決担当者は重要事項説明書に記載し、契約時に説明しています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月お便りを発行しています。Instagramにて毎週一週間の様子を投稿しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報が記載された書類は鍵付きの棚に保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			言葉と共にサインを使用する又は支援カードを使用するなど伝達方法を工夫しています。その日の活動内容をホワイトボードに記載し表示しています。また、他施設もご利用の児童につきましても、共利用している施設と共有し、一貫したものを使用するなど工夫しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			現在は、実施できていません。開催していられる先へ事業所として参加させて頂くことの方が殆どとなっています。今後、夏の流しそうめんや夏祭りなどに地域の方に参加して頂けるよう自治会の回覧板などに参加お知らせなどをお願いできればと思っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			訓練を定期的実施しています。マニュアルに応じて必要に応じて見直しています。契約時に保護者さまへの説明を行っていますが、十分でない部分もありますので改善に努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に訓練を実施しています。今後、保護者さまへの引き渡しなどへの参加なども検討しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			外部の研修に職員が参加したり、職員ミーティングにて社内研修を行います。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			身体拘束に関しては、利用者本人の生命や身体を保護するため緊急を要する場合に、切迫性・非代替性・一時性であることを条件に行うことを職員の共通認識とし、行った場合は記録に残すことにしています。また、保護者にはそれらを契約書に記載し説明しています。対象児童がいる場合は組織的に決定し、個別支援計画に記載する体制があります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			契約時にアレルギーの有無を確認しています。現在該当する児童はおらず、食事の提供もありませんが、活動(小麦ねんど等)又は、おやつの際に必要な応じて服薬・投薬・緊急搬送先などの取り決めを保護者で行い、医師にも確認してもらえるよう体制をつくっています。わからない職員へは早急に周知に努めます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			事例があった場合、報告書に記載し、ミーティングを通して職員で共有しています。	

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。